

# 平成30年度 事業報告

## I 概 要

総務省が公表した2018年の人口移動報告によると、青森県の転出超過数は6285人で前年を411人上回りました。県内では進学や就職を機に、若者が県外流出する傾向が続いており、人口減少が進む主因となっています。なかでも八戸市は転出超過となった35市町村のうち1356人と最多となっています。

さらに、当市の2019年1月末現在の住民基本台帳に基づく人口が23万人を割り、22万9530人になったことが新聞紙上に掲載されました。市の人口は2005年の24万9530人をピークに年々減少し、減少幅も拡大するなど人口減少に歯止めがかからない現状が浮き彫りとなっています。

一方、高齢者人口は増加しており、平成22年度に高齢化率（総人口に占める65歳以上の高齢者人口の割合）21%の超高齢社会に突入して以来、その後も一貫して上昇傾向が続き、2018年12月期には29.5%に達し、8月期の全国平均28.1%を1.4ポイント上回る水準となっています。また、当市における2019年2月の有効求人倍率は1.54倍と高い水準を示すなど、人口減少や少子高齢化に伴う生産年齢人口（15～64歳）の減少により、景気回復による雇用情勢の改善と相俟って、人手不足感が一層高まっています。

このような状況のなか、政府は深刻な人手不足に対応するため、女性・高齢者の活躍のための就業環境の整備等の取組みに加え、これまでの政策を大転換する外国人労働者の受入れ拡大に舵を切りました。

これを受け、当センターは会員の多様な就業機会の確保を図るため、受託事業、労働者派遣事業、有料職業紹介事業のいわゆる「事業の3本の柱」の確立を目指すとともに、高齢者が長年培ってきた知識と経験を活かし、意欲と能力のある限り年齢に関わりなく働ける『生涯現役社会』の実現に向けて、基本方針に則り、以下の事業を実施したので報告します。

## II 事業実績

### 1 第5次中期計画

平成30年度の目標値が着実に達成されるよう、積極的かつ効果的な取組みを展開しました。目標値の達成状況は次のとおりです。

#### ① 事業目標と実績との対比

会員数は1.9%の増、契約金額で4.5%の増、就業率で6.6%増と、これらの項目では目標を達成しましたが、就業延人員では95.3%と目標をやや下回りました(表1)。

表1 項目別目標値の達成状況

| 項 目            | 平成30年度目標    | 平成30年度実績    | 増 減        | 達成率(%) |
|----------------|-------------|-------------|------------|--------|
| 会 員 数 (人)      | 1,340       | 1,366       | 26         | 101.9  |
| 契 約 金 額 (円)    | 557,000,000 | 582,015,507 | 25,015,507 | 104.5  |
| 就 業 延 人 員 (人日) | 124,000     | 118,172     | △ 5,828    | 95.3   |
| 就 業 率 (%)      | 90.0        | 95.9        | 5.9        | 106.6  |

(契約金額・就業延人員は受託事業と労働者派遣事業の合計値)

② 会員登録状況

会員の登録状況は、男性892人・女性474人（表2）、年齢別構成では65歳から74歳までの年齢層が全体の64.8%を占めています（表3）。平均年齢は全体で71.7歳（表4）、最高齢は男性87歳・女性90歳となっています（表5）。

表2 男女別構成

| 区 分   | 平成 30 年度 | 平成 29 年度 | 増 減  |
|-------|----------|----------|------|
| 男性（人） | 892      | 897      | △ 5  |
| 女性（人） | 474      | 480      | △ 6  |
| 合計（人） | 1,366    | 1,377    | △ 11 |

表3 年齢別構成

| 区 分    | 男（人） | 女（人） | 合計（人） | 構成比（%） |
|--------|------|------|-------|--------|
| 60歳未満  | 3    | 8    | 11    | 0.8    |
| 60～64歳 | 76   | 39   | 115   | 8.4    |
| 65～69歳 | 289  | 133  | 422   | 30.9   |
| 70～74歳 | 303  | 160  | 463   | 33.9   |
| 75歳以上  | 221  | 134  | 355   | 26.0   |
| 合 計    | 892  | 474  | 1,366 |        |

表4 平均年齢

| 男 性    | 女 性    | 全 体    |
|--------|--------|--------|
| 71.5 歳 | 71.9 歳 | 71.7 歳 |

表5 最高年齢

| 男 性  | 女 性  |
|------|------|
| 87 歳 | 90 歳 |

Ⅲ 事業実施報告

1 就業機会提供事業

多様化する会員の働き方に対応するため、シルバー事業の根幹をなす受託事業のほか労働者派遣事業または有料職業紹介事業のいわゆる『事業の3本の柱』を基礎に、それぞれの仕組みに応じた活用を図り、就業機会の提供拡大に取り組みました。

(1) 受託事業（請負・委任）の拡大

会員の就業機会の確保に向けた潜在的な地域ニーズの掘り起こしや新たな就業分野の開拓を行うなど、センターの根幹をなす事業の一層の拡大に取り組みました。実績は労働者派遣事業への契約移行により、前年度対比で減少となりました（表6）。

職群別契約金額の構成比では、大工・塗装・庭木剪定などの技能群、施設管理や物品管理などの管理群、屋内外軽作業など一般作業群の3職群で全体の93.3%を占めています（表7）。

表6 受託事業実績

| 項目        | 平成30年度      | 平成29年度      | 増減           | 対前年度比(%) |
|-----------|-------------|-------------|--------------|----------|
| 契約金額(円)   | 402,281,336 | 456,955,047 | △ 54,673,711 | 88.0     |
| 就業延人員(人日) | 91,433      | 100,866     | △ 9,433      | 90.6     |

表7 職群別事業実績

| 職群別   | 受注件数(件) | 就業延人員(人日) | 契約金額(円)     | 構成比(%) |
|-------|---------|-----------|-------------|--------|
| 技術群   | 11      | 643       | 4,271,190   | 1.1    |
| 技能群   | 1,439   | 8,355     | 40,130,198  | 10.0   |
| 事務群   | 279     | 6,239     | 9,050,292   | 2.2    |
| 管理群   | 89      | 36,947    | 151,990,947 | 37.8   |
| 折衝外交群 | 4       | 176       | 1,293,670   | 0.3    |
| 一般作業群 | 2,956   | 34,622    | 183,201,883 | 45.5   |
| サービス群 | 448     | 4,451     | 12,343,156  | 3.1    |
| その他   | 0       | 0         | 0           | -      |
| 合計    | 5,226   | 91,433    | 402,281,336 |        |

## (2) 労働者派遣事業(シルバー派遣)の推進

シルバー事業の適正化の推進とともに多様化する就業形態に対応するため、労働者派遣事業を積極的に推進し、就業機会の拡大に努めました。実績は次のとおりです(表8)。

表8 労働者派遣事業実績

| 項目        | 平成30年度      | 平成29年度      | 増減         | 対前年度比(%) |
|-----------|-------------|-------------|------------|----------|
| 契約金額(円)   | 179,734,171 | 118,318,322 | 61,415,849 | 151.9    |
| 就業延人員(人日) | 26,739      | 18,944      | 7,795      | 141.1    |

## (3) 有料職業紹介事業の推進

臨時的、短期的またはその他の軽易な業務の雇用就業を希望する高年齢者に対する有料職業紹介事業を推進しました。実績は次のとおりです(表9)。

表9 有料職業紹介事業実績

| 区分     | 求人件数(件) | 求人数(人) | 紹介者数(人) | 就職者数(人) |
|--------|---------|--------|---------|---------|
| 平成30年度 | 43      | 131    | 131     | 131     |
| 平成29年度 | 41      | 97     | 97      | 97      |

## 2 就業機会確保事業

### (1) 安全・適正就業対策の強化

#### ① 安全就業対策

安全意識の徹底とその高揚を図り、事故の根絶に向けた取組みを下記のとおり実施しました。平成30年度の傷害事故発生件数は平成29年度と比較して、1件の減少となりました（表10）が、うち1件、蜂刺されによる死亡事故が発生しました。

#### ○ 具体的取組

- ア 安全・適正就業委員会による安全パトロールの実施（表11）
- イ 安全講習・研修の実施（表12-1、表12-2）
- ウ 公園班・草刈班に対する飛び石防止用防護ネットの貸与
- エ 事務局休業日および夜間における緊急連絡体制の整備
- オ 『事務局だより』を活用した安全就業および健康管理に関する情報の提供
- カ シルバー保険（傷害・賠償責任）への加入の推進
- キ 個人情報漏えい保険への加入の推進
- ク 熱中症予防のための冷感タオルの配付
- ケ インフルエンザ予防のためのマスクの配付

表10 平成30年度事故発生状況

|         | 平成30年度 | 平成29年度 | 増減 |
|---------|--------|--------|----|
| 傷害事故(件) | 8      | 9      | △1 |
| 損害事故(件) | 5      | 11     | △6 |
| 合計      | 13     | 20     | △7 |

表11 安全パトロール

| 期日    | 場所             |
|-------|----------------|
| 7月11日 | 売市街路ほか4ヵ所      |
| 7月31日 | 個人発注者宅5ヵ所      |
| 8月30日 | 桔梗野工業団地公園ほか3ヵ所 |
| 10月3日 | 八太郎3号埠頭緑地ほか3ヵ所 |

表12-1 安全講習

| 講習会名        | 期日            | 場所             | 受講者数(人) |
|-------------|---------------|----------------|---------|
| 塵芥収集車安全教育講習 | 10月26日        | 東霊園            | 25      |
| 送迎運転講習      | 11月12日<br>27日 | 八戸モーター<br>スクール | 30      |
| 刈払機安全操作講習   | 1月31日         | 児童科学館          | 15      |
| 普通救命講習      | 2月28日         | 福祉公民館          | 17      |
| 交通安全教室      | 3月5日          | 福祉公民館          | 53      |
| 合計          |               |                | 140     |

表12-2 安全研修

| 職 群 班    | 期 日    | 場 所       |
|----------|--------|-----------|
| ワンニャン斎苑班 | 12月21日 | ワンニャン斎苑   |
| 庭 木 班    | 3月19日  | 福 祉 公 民 館 |
| 公 園 班    | 3月27日  | 東 靈 園     |
| 草 刈 班    | 3月29日  | 福 祉 公 民 館 |

② 適正就業対策

受託事業から派遣事業への移行やローテーション就業の拡大、または職業紹介事業の積極的活用を推進することにより、就業の適正化に努めました。

(2) 普及啓発事業の展開

シルバー事業の理念や仕組み等を地域社会に広く周知するとともに、働くことに特化することなく、生きがいや居場所づくりを目的とした啓発による入会促進、さらに地域貢献や地域の信頼を得るための活動を普及啓発委員会を中心に実施しました。

○ 活動内容

- ア 市内全域へのチラシの配布
- イ バス車内アナウンスによる広報
- ウ 八戸市発行「はちのへ暮らしの便利帳」への掲載による広報
- エ 公共施設へのポスターの掲示・会報「黄菊」およびパンフレットの配置
- オ ホームページを活用した入会の受付および広報
- カ B e F M 「びびすた」出演による情報の発信などメディアを通じた広報
- キ 『はちのへシルバー人材センター生き活きまつり』の開催（表13）
- ク ボランティア活動の実施（表14）
- ケ 入会説明会開催によるシルバー事業の啓発

表13 はちのへシルバー人材センター生き活きまつり

|      |                    |
|------|--------------------|
| 期 日  | 6月24日（日）           |
| 場 所  | 八戸ポータルミュージアム『はっち』等 |
| 来場者数 | 360人               |

表14 ボランティア活動

| 場 所                    | 期 日    | 活 動 内 容 | 参加者数（人） | 備 考 |
|------------------------|--------|---------|---------|-----|
| 北 白 山 台 緑 地            | 10月26日 | 草 刈     | 11      | 草刈班 |
| 岬 台 中 央 公 園            | 11月2日  | 樹木伐採等   | 27      | 公園班 |
| 東 運 動 公 園              | 11月15日 | 清 掃     | 110     | 会 員 |
| 新 井 田 公 園              | 11月20日 | 清 掃     | 105     | 会 員 |
| 湊 高 台 歩 行 者 路<br>専 用 道 | 11月27日 | 樹木剪定等   | 29      | 庭木班 |
| 合 計                    |        |         | 282     |     |

(3) 就業開拓提供事業の展開

新たな就業分野の掘り起こしや就業機会の拡大を図るため、役職員による民間事業所および公共団体等への訪問による就業開拓を展開し、会員の希望する仕事の提供に努めました。またホームページからの仕事の申し込みやコンビニエンスストアからの代金支払いを可能とする「エイジレス80アクティブ」を導入し、受注事務の迅速化・簡略化並びに入金事務の効率化を一層推進することで発注者に対する利便の向上を図るとともに、商工会議所発行の商工ニュースを通じて、民間事業所など約4,000社に対し、8月と2月に発注依頼のチラシを送付するなど受注の拡大に努めました。

(4) 講習・研修事業の実施

会員の知識・技能の習得並びに向上を図るとともに就業機会の拡大に資するため、青森県シルバー人材センター連合会と連携し、次のとおり講習および研修を実施しました（表15）。

表15 技能講習・職群班研修等

| 講習会名                      | 期 日                | 場 所              | 受講者数(人) |
|---------------------------|--------------------|------------------|---------|
| 介護補助講習<br>(青森県SC連合会主催)    | 5月22日～30日          | ニチイ学館            | 6       |
| 草刈講習                      | 6月15日              | 東 霊 園            | 18      |
| 庭木剪定講習                    | 6月13日・14日          | 東運動公園            | 16      |
| 介護送迎運転者講習<br>(青森県SC連合会主催) | 6月5日～7日<br>2月4日～6日 | 八戸モーター<br>ス ク ール | 34      |
| 送迎運転者講習                   | 11月12日<br>27日      | 八戸モーター<br>ス ク ール | 30      |
| 雪囲い研修                     | 12月10日             | 東運動公園            | 24      |
| マナー研修                     | 2月14日              | 福祉公民館            | 60      |
| 毛筆筆耕研修                    | 5月～3月(随時)          | 福祉公民館            | 26      |
| 合 計                       |                    |                  | 214     |

3 情報の提供等

講習の開催日程や行事の諸連絡及び安全就業推進のための情報並びに就業会員募集等、すべての会員に情報を提供するため、事務局だよりを発行しました。

また、一般市民に対する情報提供を強化するため、ホームページの利用促進を図るとともに会報『黄菊』を公民館等24施設に配置をしました（表16）。

表16 情報の提供

| 項 目    | 回 数 | 対 象 者    | 備 考         |
|--------|-----|----------|-------------|
| 事務局だより | 年6  | 会 員      | 奇数月の発行      |
| 会報『黄菊』 | 年1  | 会 員・一般市民 | 公民館等24施設に配置 |
| ホームページ | 随時  | 会 員・一般市民 |             |

#### 4 福利厚生の実施

シルバー人材センター団体傷害保険への加入を推進するとともに、「事務局だより」を通じて熱中症およびインフルエンザ予防の呼びかけやマスクの配付を行うなど、会員の健康維持・増進を図りました。

また、新入会員に対するSCマーク入り作業帽の頒布や永年在籍会員の表彰を行いました。さらには、会員としての見聞を広め、資質の向上を図るとともに会員相互の交流と親睦を拡大するため日帰り研修旅行を実施しました（表17）。

表17 日帰り研修旅行

|      |               |
|------|---------------|
| 期 日  | 10月19日（金）     |
| 場 所  | サラダファーム・八幡平温泉 |
| 参加者数 | 118人          |

#### 5 諸会議の開催

センターの維持管理および事業運営の執行に関して必要な会議を、次のとおり開催しました（表18-1、表18-2）。

表18-1 定款に定める会議

| 会 議 名   | 開 催 年 月 日   | 開 催 場 所          |
|---------|-------------|------------------|
| 定 時 総 会 | 平成30年 6月 8日 | 八戸プラザホテル・アーバンホール |
| 理 事 会   | 平成30年 4月26日 | 福祉公民館            |
|         | 平成30年 5月 9日 | 福祉公民館            |
|         | 平成30年 9月11日 | 福祉公民館            |
|         | 平成30年12月14日 | 八戸グランドホテル        |
|         | 平成31年 3月15日 | 福祉公民館            |

表18-2 その他の会議

| 会 議 名       | 開 催 年 月 日   | 開 催 場 所 |
|-------------|-------------|---------|
| 安全・適正就業委員会  | 平成30年 6月27日 | 福祉公民館   |
|             | 平成30年 9月 6日 |         |
|             | 平成30年11月28日 |         |
|             | 平成31年 3月 8日 |         |
| 普及啓発委員会     | 平成30年 6月12日 | 福祉公民館   |
|             | 平成30年 7月24日 |         |
|             | 平成31年 3月13日 |         |
| 班 長 連 絡 会 議 | 平成30年 4月17日 | 福祉公民館   |
|             | 平成31年 1月29日 |         |